

鹿児島大学憲章

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にある。この地は、我が国の変革と近代化を推進する過程で、多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた。このような地理的特性と教育的伝統を踏まえ、鹿児島大学は、学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす。

教 育

鹿児島大学は、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、幅広い教養教育と高度な専門教育を行うとともに、地域の特性を活かした進取の気風を養う。

鹿児島大学は、真理を愛し、高い倫理性と社会性を備え、向上心を持って自ら困難に立ち向かい、国際社会で活躍しうる人材を育成する。

研 究

鹿児島大学は、個々の研究を重視するとともに、種々の学問分野における優れた研究者の連携により、21世紀を先導する研究者を育成する。

鹿児島大学は、地域の要請に応える研究を展開するとともに、普遍性を求める研究活動を推進し、世界水準の研究拠点をめざす。

社会貢献

鹿児島大学は、南九州を中心とする地域の産業の振興、医療と福祉の充実、環境の保全、教育・文化の向上など、地域社会の発展と活性化に貢献する。

鹿児島大学は、アジアや太平洋諸国との連携を深め、研究者や学生の双方向交流および国際共同研究・教育を推進し、人類の福祉、世界平和の維持、地球環境の保全に貢献する。

大学運営

鹿児島大学は、学長のリーダーシップのもと、全構成員が運営に責任をもって参画することにより、教育研究環境の充実を図る。

鹿児島大学は、大学の自治を礎とし、常に自己点検・評価を行うとともに、外部からの意見を積極的に反映させ、透明性の高い公正な大学運営を行うことにより、社会への責任を果たす。

2007年11月15日 制定

鹿児島大学教育目標

鹿児島大学は、進取の気風にあふれる総合大学として、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、自主自律と進取の精神を有する人材の育成を目指す。そのために次の教育目標を掲げる。

1. 幅広い教養と高度な専門的知識・技能を身につけ、諸課題を発見・探究・解決する能力を育む。
2. 豊かな人間性と倫理観を身につけ、向上心をもって自ら困難に立ちむかう態度を養う。
3. 地域における活動に積極的に関わり、社会の発展に貢献できる行動力を養う。
4. グローバルな視野をもち、国際社会の発展に貢献できる実践的な能力を育む。

鹿児島大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

鹿児島大学は、教育目標に定める人材を育成するため、次のような学生を求めています。

1. 鹿児島大学の教育目標に共感し、それを実現できる基礎学力や考える力と意欲をもつ人
2. 人間としてのモラルを大切にし、教養をより高めようとする人
3. 知的向上心に富み、専門職業人として社会に貢献することをめざす人
4. ボランティアやインターンシップをはじめ、広く具体的体験に積極的に取り組む意志をもつ人

このような学生を適正に選抜するために、学部の募集単位ごとに、多様な選抜を実施します。

各学部・学科等の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

法文学部

教育目標

法文学部は、情報化、国際化および地域の変化に伴う諸問題に適切に対処できる現実的な問題解決能力をもつ人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を備えている人
- (2) 地域社会と世界の間人・文化・社会に関心をもつ人
- (3) 現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得に意欲のある人
- (4) 大学で自分の将来および可能性を探究する意欲のある人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

入試で課されている教科を中心とした幅広い基礎学力

- (1) 国語の基礎学力
- (2) 外国語の中でも特に英語の基礎学力
- (3) 地歴・公民における社会科学の基礎知識
- (4) 数学の基礎学力
- (5) 理科における自然科学の基礎知識
- (6) その他学科の特色に応じて求められる能力

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストでは幅広い基礎学力が身についているかどうかを判定します。

個別学力検査等では教育内容と入試の特色に応じて必要な意欲・関心につき判定します。

【人文学科】

教育目標

地域および世界の多様な文化、歴史、環境への深い造詣に基づき、広い視野に立って、地域社会と国際社会の課題を実践的に解決できる人材、人間の心と行動への深い造詣に基づき、心理的支援によって地域に貢献できる人材、心理学の知見を活用し産業・行政分野で貢献できる人材の養成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境や人間の心と行動について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力や論理的思考力、批判的分析力を備えている人
- (4) 社会や歴史、思想、文化、環境、科学に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 事象を論理的に考察し数理的に処理する能力を備えている人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力、批判的分析力
- (2) 地理歴史や公民、理科の学習による社会や歴史、思想、文化、環境に関する幅広い基礎知識
- (3) 数学の学習による数理的処理の基礎

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）においては、地域および世界の諸文化や心理学に強い関心を持ち、柔軟

な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えているかという点を重視し、大学入学共通テスト、講義型試験、面接（心理学コースのみ）の成績と自己推薦書の評価を総合して選抜します。

〈多元地域文化コース〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力や論理的思考力、批判的分析力を備えている人
- (4) 社会や歴史、思想、文化、環境に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 数理的処理の基礎を学んでいる人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力、批判的分析力
- (2) 地理歴史や公民、理科の学習による社会や歴史、思想、文化、環境に関する幅広い基礎知識
- (3) 数学の学習による数理的処理の基礎

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）においては、地域および世界の諸文化に強い関心を持ち、柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えているかという点を重視し、大学入学共通テスト、講義型試験の成績と自己推薦書の評価を総合して選抜します。

〈心理学コース〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 人間の心と行動について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 互いを尊重し思いやる心と高いコミュニケーション能力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力や思考力、および基礎的学力を備えている人
- (4) 事象を論理的に考察し数理的に処理する能力を備えている人
- (5) 社会や歴史、思想、文化、環境、科学に関する基礎知識を幅広く習得している人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力、批判的分析力
- (2) 数学の学習による数理的処理の基礎
- (3) 地理歴史や公民、理科の学習による社会や歴史、思想、文化、環境に関する幅広い基礎知識
- (4) 「総合学習」や「問題解決学習」による問題解決や探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）においては、心理学に強い関心を持ち、柔軟な発想力と論理的思考力、高いコミュニケーション能力を備えているかという点を重視し、大学入学共通テスト、講義型試験、面接の成績を総合して選抜します。

理学部

教育目標

理学部は多様な科学的問題に対応できる幅広い課題探求能力の育成を図ることを目標とし、次のような人材の育成を目指します。

- (1) 創造的で指導的な役割を担う専門的職業人として活躍できる人材
- (2) 未知の課題に挑戦する研究者・技術者として活躍できる高度な研究能力を有する人材

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 自然科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語等の基礎学力に加えて、理学科で必要とされる数学と理科の高い学力を身に付けてください。分からないことがあれば積極的に調べ、それでも分からないときは質問する習慣を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈数理情報科学プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

数学及び情報科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、数理情報科学プログラムで行われる専門教育を理解するために数学を中心に自然科学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈物理・宇宙プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 物理学及び天文学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、物理・宇宙プログラムで行われる専門教育を理解するために物理学を中心に自然科学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈化学プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 化学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、化学プログラムで行われる専門教育を理解するために数学、化学を中心に、生物学及び物理学など、自然科学に関する高い学力を身に付けておいてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けておいてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈生物学プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 生物学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、生物学プログラムで行われる専門教育を理解するために数学、化学、生物学を中心に自然科学及び物理学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈地球科学プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 地球科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、課題の発見と解決に積極的に取り組むことのできる人
- (3) 地球科学に対する強い関心と高い学習意欲を持つ人
- (4) 室内での実験・観察や、野外調査に興味を持つ人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語・外国語等の基礎学力に加えて、数学及び理科の高い学力を身に付けてください。分からないことがあれば積極的に調べ、それでも分からないときは質問する習慣を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

医学部

教育目標

医学部は、全人的医療を实践しうる医療人の育成並びに独創的研究を行える研究者及び優れた指導者の育成を目的とします。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 思いやりのある人
- (2) 幅広い基礎知識を有する人
- (3) 人の生命や社会に深い関心をもつ人
- (4) 探求心があり、物事に積極的に取り組む人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 基礎的な学力
- (2) コミュニケーション能力
- (3) 医療への関心
- (4) 人を思いやる心
- (5) 物事に対する責任感
- (6) 探究心
- (7) 論理的な思考力

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）では、保健学科看護学専攻において、講義型試験および面接により基礎学力ならびに適性を判定します。

【保健学科】

教育目標

保健学科は、豊かな倫理性を背景として、科学的思考力と他者に対する想像力に富み、患者と地域社会に貢献できる医療を实践するための思考力、判断力及び積極的実行力を有する看護師、理学療法士及び作業療法士を養成します。

（看護学専攻）

看護学専攻は、豊かな人間性と幅広い教養、科学的・批判的思考力を養うことにより、人々の健康と福祉の向上に貢献し、進取の精神で看護学を発展させていくことのできる看護の専門職者を育成します。さらに、グローバルな視点を持ち、離島・へき地を含めた地域医療の発展に寄与できる人材を育成します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 学科の求める人材像

- (1) 人を愛し、病める人のいたみを理解できる人
- (2) チームワークに必要な協調性をもつ人
- (3) 保健や医療に深い関心を持ち、医療専門職への強い意欲のある人
- (4) 保健学を学ぶために、幅広い基礎学力を有する人
- (5) 探究心があり、物事に積極的に取り組むことができる人
- (6) 地域社会や国際社会に関心のもてる人

（看護学専攻）

- (1) 幅広い教養と豊かな人間性・倫理性を有する人

- (2) 看護対象者の主体性と多様な価値観を尊重できる看護専門職者をめざす人
- (3) チーム医療を推進するための協調性と責任感を有する人
- (4) 基礎学力をそなえ、学ぶ意欲にあふれる人
- (5) 物事の本質を科学的・批判的に考え抜く思考力を身につける意欲にあふれる人
- (6) 広く世界に目を開き、医療の抱えるさまざまな課題に果敢に取り組むチャレンジ精神を有する人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの幅広い基礎学力のほか、人に関心を持ち思いやる態度、物事を論理的に探求する態度が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

入学者選抜については、講義型試験および面接により基礎学力ならびに適性を判定します。

歯学部

教育目標

歯学部は「歯科医療人である前に良識豊かな人間であれ」という理念のもとに、下記の教育目標を達成します。

- (1) 全人的歯科医療を実践しうる歯学分野における幅広い知識と創造性に富む歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (2) 地域医療に貢献しうる幅広い識見と人間性豊かな使命感にあふれる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (3) 国際社会においても卓越した貢献をなしうる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 生命への強い関心、人間としてのモラル、奉仕精神にあふれる人
- (2) 歯科医学の知識や技能を十分理解・修得できる基礎学力のある人
- (3) 歯科医学に興味を持ち、科学的探究心の豊かな人
- (4) 幅広い視野と柔軟な感性を持ち、常に考え行動する資質のある人
- (5) 歯科医療人として社会に貢献しようとする強い意欲を持つ人

さらに、総合型選抜（自己推薦型選抜）による入学者として、歯科医療の発展に貢献しようとする強い意欲と情熱を持つ人を望んでいます。

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、数学、理科、地歴、公民、英語などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科、英語の高い知識・能力

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストの成績で幅広い基礎学力が身につけているかを評価します。講義型試験で思考力・判断力・理解力・文章表現力を評価します。自己推薦書及び面接検査で生命科学・歯科医学への意欲・関心、医療人としての適性等を評価します。

工学部

【建築学科】

教育目標

包括的な教育を基盤とした建築学総合プログラムとして、次の具体的な教育目標を掲げています。

- (1) 建築技術者としての使命感と倫理観を持ち、幅広い視野に立って多面的に建築を考えることができる能力を養います。

- (2) 建築における基本的な考え方を理解し、工学技術と人文社会科学・芸術の知識を応用することができる総合力を養います。
- (3) 新しい建築文化や建築技術の創造へつながる自主的・継続的学習能力及びエンジニアリング・デザイン能力（必ずしも正解の無い複合的な課題に対して、創造的かつ効果的な解決策を提示できる能力）を養います。
- (4) 地域社会及び国際社会の建築に関する場で活動できる情報発信力、コミュニケーション力、及びチームで仕事をするすることができる能力を養います。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

建築の役割は、個々の建物から都市までを対象として、学術と技術と芸術の3つの面を融合して、人々に快適な空間を創造することです。建築学科では、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語に関する基礎学力を有し、建築と科学と芸術及び社会の広い分野に関心を持つ次のような学生を求めています。

- (1) 建築を造りたいという情熱を持っている人
- (2) 建築に関する自然科学・人文社会科学・芸術の分野に幅広く関心を持ち、自らの強みを活かし主体的に学修する意欲がある人
- (3) 建築と人間や社会、環境との関係に興味がある人
- (4) 建築デザインの分野で素養を活かしたいと考えている人
- (5) 安全で美しく快適な建築を造る技術に関心のある人
- (6) 建築士などの資格を取得し、地域社会や国際社会に貢献する夢をもつ人

2 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、建築学科での専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）では、大学入学共通テストに加え、個別学力検査の講義型試験を課し、出願書類（調査書、自己推薦書等）を含め、基礎学力、学習意欲、目的意識などを評価し選抜します。

農学部

教育目標

南九州という多様な自然環境と生物資源に恵まれた地域の特性を活かし、フィールド等での実践的な教育を重視し、豊かな人間性と広い視野、応用・実践能力、国際性を備えた農林業、食品産業等及び食住農関連分野の技術者・指導者などの育成を目指します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

農学部は、次のような学生を国内外から広く求めています。

- (1) 農林業や食料生産、環境保全、生命科学の農学関連分野に強い関心を持ち、将来これらの分野で活躍をめざす意欲のある人
- (2) 自然科学の幅広い知識と外国語の基礎的な学力を備え、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の修得に意欲のある人
- (3) フィールドでの教育に強い関心を持ち、農学に関する実務・実技能力の向上をめざす人
- (4) グローバル化する産業社会に参画し、地域社会、国際社会に貢献することをめざす人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科の高い知識・能力が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストに加え、講義型試験と面接を課し、思考力・判断力・理解力及び文章での表現力などを評価し選抜します。

【農業生産科学科】

教育目標

農業生産科学科は、日本の主要な農業生産地帯である南九州を教育の場とし、農業生産における動植物の育種、栽培や飼養管理、農畜産物の利活用に関する知識と技術を身につけ、高品質な食料の安定供給や付加価値の高い農畜産物の創出に貢献できる人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 英語、理科、数学の十分な基礎学力を備えている人
- (2) 植物の栽培、動物の飼育、生物・化学実験もしくは調査に意欲のある人
- (3) 農畜産物の生産・流通・消費に関心を持つ人
- (4) 農村地域や農村社会に関心を持つ人
- (5) 農作物や家畜の生産に関わる新技術やバイオテクノロジーに関心を持つ人
- (6) 海外の農畜産業や食料資源に関心を持つ人

【食料生命科学科】

教育目標

食料生命科学科は、食品の安全確保、食品の栄養生理・機能と健康との関わり、微生物をはじめ生物機能の利用に関する知識と技術を身につけ、食に関係する分野および地域産業として特色のある焼酎・発酵食品産業で活躍できる人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 化学と生物学の十分な基礎学力を備えている人
- (2) 物事に自発的に取り組み、実験や研究に意欲のある人
- (3) 動植物・微生物の生命現象や食の安全、食品の機能性、発酵食品などに関心のある人

【農林環境科学科】

教育目標

農林環境科学科は、地域農林資源の利活用および森林や農地の保全と防災に関する知識と技術を身につけ、自然と調和した農林業生産の基盤づくりおよび農山村の振興や生活環境の維持と創出に貢献できる人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 数学、理科、外国語の基礎学力を備えている人
- (2) 地域資源を利用した農業や林業の振興、森林や農地といった国土の整備・保全のための勉学に意欲を持つ人

農学部・水産学部 国際食料資源学特別コース

教育目標

東南アジア・南太平洋・アフリカを中心とした国際社会を対象として、食料資源の持続的生産とその合理的利用の分野の専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画し、国際社会に貢献できる進取の精神を持った人材を育成します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 国際食料資源学特別コースの教育目標に共感し、その実現に向けて考える力と意欲を持つ人
- (2) 国際的視点に立った食料・資源問題の解決に熱意と意思を持つ人
- (3) 実用的な英語力の強化に意欲のある人
- (4) 学ぶことに努力を惜しまず、社会の持続的発展に取り組む意欲を持つ人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語（読解，文章表現），英語，数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）の基礎学力が必要です。
- (2) 国際食料資源学特別コースでは，2年次以降，農学および水産学のうち食料資源利用に関わる専門科目を修得していきます。専門科目修得のためには地理歴史，公民，生物，化学等の学力が要求されます。これらの科目は1年次に修得できますが，理解するための基礎学力が必要です。

3 入学者選抜の基本方針

東南アジア・南太平洋・アフリカを中心とした国際社会を対象として，食料資源の持続的生産とその合理的利用の分野の専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備え，グローバル化する産業社会に参画し，国際社会に貢献できる進取の精神を備えるための素養を身につけているという点を重視します。大学入学共通テスト，講義型試験，面接，出願書類の成績を総合して選抜します。

共同獣医学部

【獣医学科】

教育目標

国際水準の獣医学教育を体系的に創出・実践するとともに，学際協力により深い知識と高度な技術を備えた専門性の高い獣医師を養成し，幅広い見識と倫理観を持って人間社会の質的向上に貢献できる能力を培い，問題解決能力と自己資質を向上させる能力を涵養することで，地域に根ざすとともに社会のニーズに対応した，人間地球社会を俯瞰できる人材を輩出します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

発展・進化する獣医科学に取り組む知識欲と探求心，これを実践・活用する論理性と創造力，及びチーム活動と共生社会形成のためのコミュニケーション能力の素養を備えた，次のような学生を求めています。

- (1) 獣医師の幅広い職責について理解し，獣医学を志す明確な目的意識を有する人
- (2) 自然科学，人文・社会科学及び語学に関する基礎教科を満遍なく学習し，獣医学の知識や技術を十分に理解，修得するための基礎学力を身につけている人
- (3) 人と動物の健全な共生社会実現のために積極的に取り組む意思を有し，社会的にコミュニケーションがとれる人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

大学入学共通テストで課す教科・科目における十分な基礎学力と思考力が必要になります。また，講義型試験及び面接においては自分の考えを明確に表現する能力を身につけておく必要があります。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストで5教科7科目を課すとともに，個別学力検査等で講義型試験及び面接を課し，基礎学力，志望動機，勉学意欲，理解力，分析力，論理的思考力，表現力，適性を評価します。